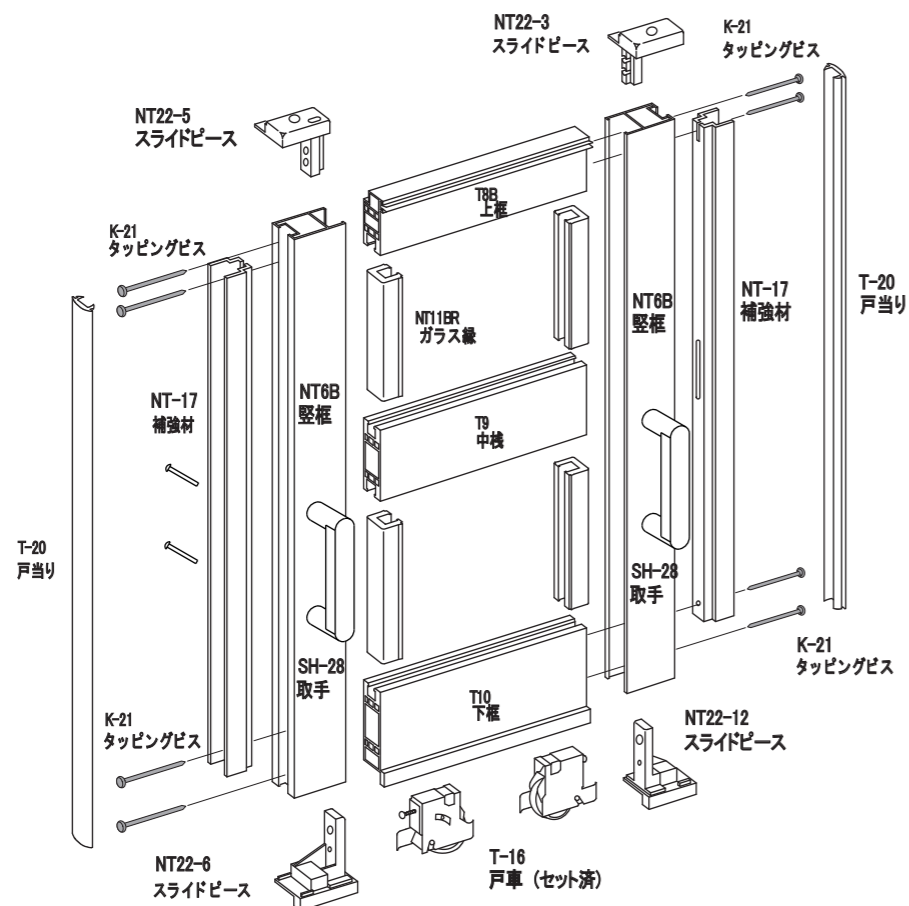


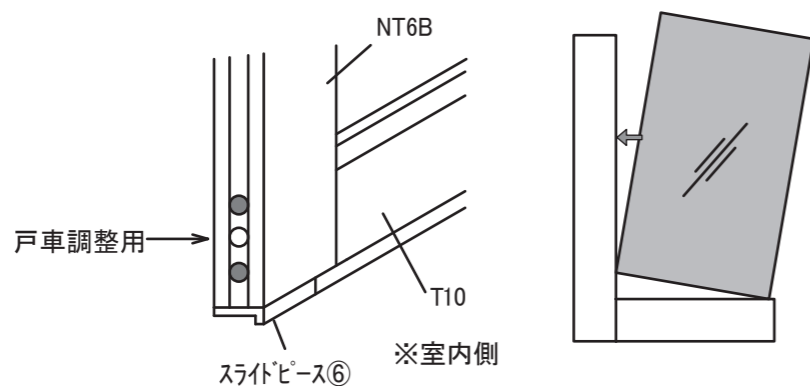
PLAST 障子組立手順書 (PKD5-NT型)

PKD5-NT型 (単板ガラス仕様) 組立図



! 補強材は、縦框の中に入れて出荷しております。輸送時は、抜け止め用の棒をビス穴にさしてあります。これを抜いてから組立を行ってください。
 ※ 開口H1000mm未満の製品には補強材は入っていません。

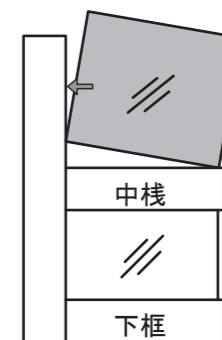
- 1 ガラスの4周にグレチャンを巻きつけます。
- 2 ガラス縁 (NT11BR) を入れた框 (NT6B) にスライドピース⑥と補強材を入れ、下框 (T10) に対し、ビスで共締めをします。ビスの止め位置は、1番下と下から3番目です。框をL字に組んだところに、グレチャンを巻いたガラスを入れます。



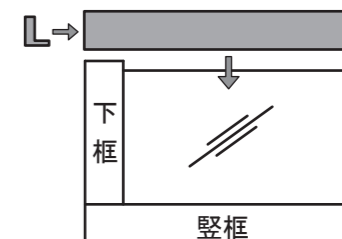
3 中棧 (T9) のある場合

中棧 (T9) がある仕様では、下からガラスを組み込み、中棧を入れてビス止めをして下さい。その後、上のガラスを組み込んで下さい。

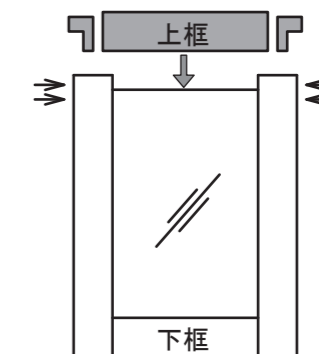
! 巾の広い障子には中棧用補強材が付く場合があります。その時はこれを必ず入れて下さい。



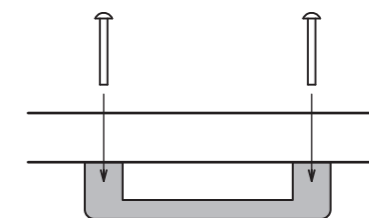
4 反対のタテ框 (NT6B) に補強材、スライドピース②を組み込み、ビス止めをします。



5 上框 (T8B or T8) とスライドピース③を組み込み、ビス止めをします。

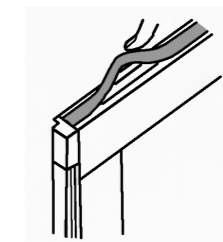


6 框に取手 (SH-28) をねじ止めします。



7 障子に戸当り (T-20) を入れて完成です。

! 戸当りは余尺をつけて切り、押し込んでください。



※ 障子の組立・スライドピースの配置

